

やすらぎ通信

令和二年度

春季号

(通巻58号)
令和2年4月発行

■発行

社会福祉法人 以和貴会



特別養護
老人ホーム

聖徳荘

- 特別養護老人ホーム……………TEL.0246-45-2830
- デイサービスセンター……………TEL.0246-26-8100
- 居宅介護支援事業所……………TEL.0246-45-2833
〒973-8407 福島県いわき市内郷宮町金坂 184-3

新年度のごあいさつ

施設長 松本 龍哉

春の気配を感じられる陽気のなかで、聖徳荘も19回目の春を迎えました。皆様方には、日頃より温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。そして、何よりも、つね日頃のご利用者様の笑顔に支えられていることに感謝しております。

4月を迎え新年度の令和2年度がスタートしたところですが、元号が令和に変わって初めての春ということもあり、心新たなスタートとなりました。

新年度と言えば、入学式・新学期、そして何と言っても「お花見」です。日本で最も愛されている花といえば、文句なしに桜かと思えます。その桜の花見が庶民の間でも楽しめるようになったのは江戸時代からですが、始まりは奈良時代にまで遡るそうです。ですが、当時、貴族たちが愛でていた花は桜ではなく梅で、桜の花が梅にとってかわったのは平安時代のことで、それ以降、「花」が桜を意味するほどになったそうです。ただ、「花より団子」という方もいるかと思いますが・・・

例年であるならば、誰もが心が躍る季節ですが、今、全世界で新型コロナウイルスの感染が拡大しており、人類の英知を出し合ってその防止にあたっているところです。聖徳荘においても「何事も心配することなく、できる限り、その人が思うままの生活が送れるよう、心休まる時間・空間を提供する」という開所以来の変わらぬ思いから、職員1人1人が考え、行動し、サービス提供に努めてまいります。

一方、社会福祉を取り巻く環境も2025年問題、2040年問題などと目まぐるしくかわり厳しさを増してきます。しかしながら、聖徳荘としては変わらず、ご利用者様はもとより地域の皆様方、関係機関の皆様方に愛される施設であるようサービスの提供に努めてまいりますので、変わらぬご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

12月

冬のコラージュ

デイサービスセンター

聖徳荘冬のコラージュは、「クリスマスツリー」「猪苗代と磐梯山」「干支」です。よく見ると、マルトの包装紙や、よくお見かけする包装紙が使われています。利用者様との作業は、包装紙選びから楽しみがあるようです。



12月

地域交流行事 宮保育園

冬のうた音楽会

冬の音楽会では、宮保育園の園児たちが来荘し、音楽に合わせた肩たたき体操など、歌やダンスを披露していただき、笑顔の交流会となりました。



12月

クリスマス・忘年会/冬コレファッションショー



デイサービスセンター 聖徳荘
クリスマス・忘年会
令和元年 12月16日(月)～12月20日(金)
ぶくりものリレー 乾杯～開演
カラオケ 記念歌～記念退場曲
ファッションショー(歩行運動)
※ファッションショーは20日のみの実施となります。



16日～20日までクリスマス・忘年会が行われました。一年の感謝を込めた贈り物リレーで体を動かし、会場を移動しての乾杯～カラオケと盛り沢山で大盛り上がり。最終日の冬コレファッションショーでは、三百六十五歩のマーチに合わせたレッドカーペットウォーキングを行いました。参加した利用者様や見守っていた利用者様から「いい運動になり自信がついた」「少し若返ったかしら」「元気に歩いている姿を見ていると自分も嬉しい」などの感想が聞かれました。

12月

冬至週間

デイサービスセンター



冬至週間には、「木になる気になるゲーム」や柚子風呂で季節を感じていただきました。浴場の富士山は、利用者と共に、ペットボトルのフタを使用した作品です。

1・2月

新年会/節分週間



新年会では、書き初めや、おしるこ作りを行い、カラオケでリフレッシュ。節分週間では、一年の無病息災を願うべく、「鬼は外福は内ゲーム」～豆まきを行いました。参加した利用者様からは「ボールが福に入り嬉しい」「豆を鬼の面にぶつけた時はスッキリした。鬼は逃げていったよ(笑)」と嬉しそうにお話をされていました。

3月

ひな祭り週間



創作レクリエーションとして、ひな段をコラージュする作業を行いました。グループごとに違う絵柄を協力して完成していく作業は、雑談あり、笑いあり、「時間内に終わらないよー」と時間を惜しむ方や、カラオケを楽しむ方などいろいろな様子ですが、良い交流の場になったのではと感じております。

12月

クリスマス会

特別養護老人ホーム



ユニットごとに開催、喜んでプレゼントを受け取っていただきました。お茶会ではケーキなどをとても美味しそうに召し上がっていらっしゃいました。

1月



「梯子乗り」

見事な技に、利用者様から拍手や歓声が上がりました。

2月



ご見学

内郷地区民生委員様

説明を熱心に聞いていらっしゃいました。

2月

誕生会



祝 卒寿
東美代子様
佐藤ヒサ子様

職員が真心を込めて、卒寿(90歳)のお祝いをさせていただきました。

2月

職員勉強会



多職種によりグループワークを行い、日々の業務を振り返りながら意見を交わしました。

編集後記

新生活が始まる「春」は、新しい「出会い」の季節でもあります。「一期一会」ということわざは茶道に由来しているそうですが、日常のその時々瞬間を大切に過ごしていけたらと思う今日この頃です。